

## 令和8年度富山県高次脳機能障害支援養成研修カリキュラム(基礎研修)

### <基礎研修>

【講義】 オンデマンド配信による動画視聴

期間	動画時間	講義名	ねらい
令和8年8月19日(水)～ 9月2日(水)	約10分	講義00 オリエンテーション 高次脳機能障害支援者基礎研修とは	基礎編研修の趣旨について理解する
	約20分	講義01 高次脳機能障害とは	高次脳機能障害の定義を知る
	約30分	講義02 高次脳機能障害の診断・評価	高次脳機能障害が生じる背景と診断・評価の基本を理解する
	約35分	講義03 病院で行うリハビリテーション ～医学的リハビリテーション	急性期から回復期に至る病院でのリハビリテーションの内容を理解する。さらに、医療機関と地域の福祉機関との連携方法を理解する。
	約35分	講義04 失語症とコミュニケーション支援	失語症についての基本的なイメージを持ち、具体的な対応の要点を理解する。
	約30分	講義05 制度利用 ～障害者手帳と総合支援法サービスを中心に	高次脳機能障害に関連する法制度を理解する。
	約35分	講義06 相談支援 ～情報収集とアセスメント	高次脳機能障害支援における情報収集・アセスメントの要点を理解する。
	約30分	講義07 自立訓練 ～自立訓練（機能訓練・生活訓練）における支援の取組	高次脳機能障害者の生活訓練について理解する。
	約35分	講義08 復職・就労支援 ～障害福祉施策及び障害者雇用施策における取り組み	・基本的な就労支援施策を理解する。 ・高次脳機能障害者への就労支援のプロセスを理解する。
	約30分	講義09 生活と支援の実際 ～就労継続支援B型事業所の例から	生活支援の場における支援のプロセスと支援方法、課題について理解する。

【演習】 令和8年9月30日(水) 場所：サンシップとやま 研修室603.604

時間	講義名	ねらい
9:30～9:40	オリエンテーション	
9:40～11:10	演習01 障害特性の理解 ～症状のみかた	高次脳機能障害の診断に用いられる評価を体験し理解する。
11:10～11:20	休憩	
11:20～12:50	演習02 障害特性に応じた支援 ～障害支援 事例を通じたアセスメントA	具体的な事例を通して、高次脳機能障害支援における情報収集・アセスメントの要点を理解する。
12:50～13:50	休憩	
13:50～15:20	演習03 自立訓練の実際	具体的な事例を通じて、機能訓練・生活訓練における支援の実際を理解する。
15:20～15:30	休憩	
15:30～17:00	演習04 復職・就労移行支援 ～グループワーク：事例検討	医療機関と就労支援機関の立場による違いを知るとともに、基本的な就労支援のプロセスについて理解する。
17:00～17:10	修了証交付	

令和8年度富山県高次脳機能障害支援養成研修カリキュラム（実践研修）

<実践研修>

【講義】 オンデマンド配信による動画視聴

期間	動画時間	講義名	ねらい	
令和8年10月 28日(水)～11 月11日(水)	約5分		オリエンテーション	
	約40分	講義01A	障害特性に応じた支援・地域の支援体制	地域における高次脳機能障害の支援体制について理解する。
	約30分	講義01B	障害特性に応じた支援 認知症・発達障害との共通点と相違点	認知症について、認知機能の特性を知り、高次脳機能障害と比較し理解する。
	約25分	講義02A	ライフステージに応じた支援 小児期における支援	小児期発症の高次脳機能障害の特徴、症状と対応方法を理解する。子どもの社会復帰先である学校との連携や家族支援について理解する。
	約25分	講義02B	ライフステージに応じた支援 長期経過とフォローアップ	小児期・青年期・成年期・壮年期・高齢期それぞれのライフステージにおける高次脳機能障害の特徴と対応を理解する。受傷から医学的リハ・生活訓練・職業訓練を経て就労に至るまでの流れと、壮年期の機能低下や認知症へ移行した場合の支援について理解する。
	約35分	講義03A	多職種連携・地域連携 ～チームアプローチの重要性	高次脳機能障害児者と家族が地域で生活を安心して送るために必要な地域連携とチームアプローチの方法、支援を行うにあたっての気を付けたい点について理解する。
	約40分	講義03B	多職種連携・地域連携 ～家族（きょうだい）支援・当事者家族会の活動	高次脳機能障害者家族支援の必要性和支援の視点を理解する。
	約40分	講義03C	地域支援の実際 コミュニケーション支援 ～地域生活・職場での支援	失語症向け意思疎通支援事業について理解する。失語症以外の高次脳機能障害によるコミュニケーション障害の特徴と対応方法について理解する。
	約40分	講義03D	地域支援の実際 支援の実践的な枠組みと記録	・地域生活を展開するための諸計画の作成ポイントやつながりを理解する。 ・記録を踏まえたフィードバックの意義を理解する。
約30分	講義03E	自動車運転再開支援	高次脳機能障害者の自動車運転支援に関連する法制度、運転評価、課題や留意事項などを理解する。	

【演習】 令和8年12月2日（水） 場所：富山県民会館 401

時間	講義名	ねらい	
9:30～9:40		オリエンテーション	
9:40～12:50	演習01	障害特性の理解と対応方法	・高次脳機能障害者の心理と対応方法を理解する。 ・障害特性に基づくアセスメントを理解する。
12:50～13:50	休憩		
13:50～17:00	演習02	環境調整による支援と記録に基づく支援の評価	・支援内容の組み立てに際し、本人を取り巻く環境の調整により課題解決を図る方法を学ぶ。 ・支援記録を踏まえた本人へのフィードバックのあり方について理解する。
17:00～17:10		修了証交付	